パシフィコ・エナジー　福島県いわき市で発電容量 42 メガワットの大型太陽光発電所建設を開始

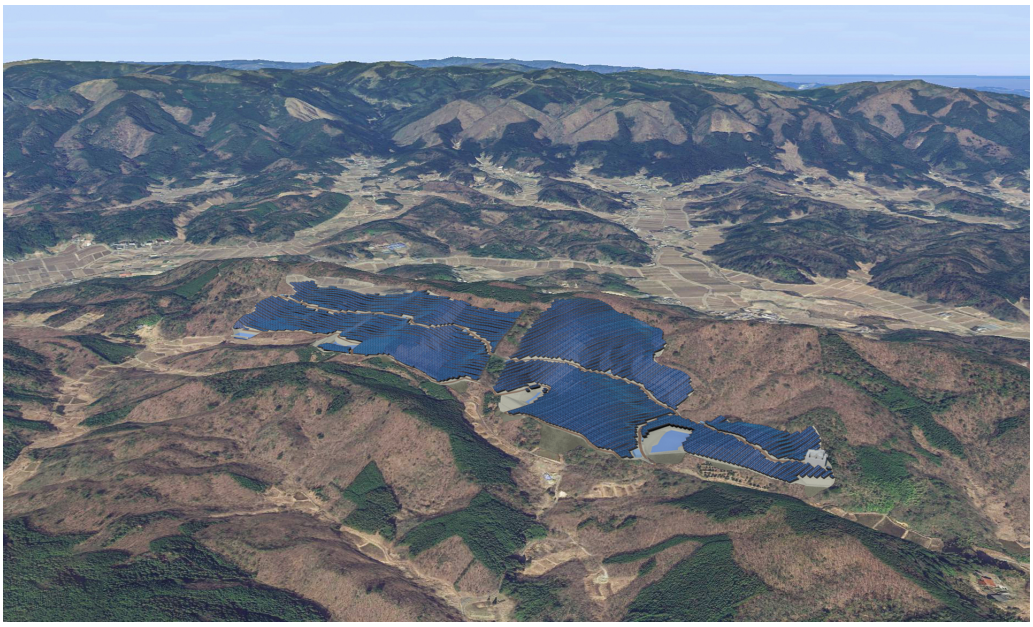
【2017 年 9 月 7 日】

パシフィコ・エナジー株式会社（本社：東京都港区）は、福島県いわき市において、東北地方では 2 件目となる発電容量 42 メガワット（直流ベース）の太陽光発電所（いわきメガソーラー発電所）の建設を開始します。

発電施設は、福島県いわき市の山林地帯（約 50ha）を利用して建設され、2019 年 8 月（建設期間 23 か月）の運転開始を予定しております。完成後には、年間約 48 百万キロワット時の発電量を想定しており、年間およそ 3 万トンの二酸化炭素排出削減に貢献します。発電した電力は、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づき、東北電力株式会社に全量販売されます。EPC (設計・調達・施工)サービスは東洋エンジニアリング株式会社が担当し、太陽光モジュールはトリナ・ソーラー社製を使用します。

当社は、岡山県において久米郡、美作市にて 2 件、宮城県古川市にて 1 件の太陽光発電所の建設完了し、商業運転を開始しています。現在、宮崎県内で 96 メガワット（直流ベース、2015 年 3 月より建設開始）、岡山県内で 257 メガワット（直流ベース、2017 年 4 月より建設開始）の発電所を建設中であり、同案件は本年 2 案件目となります。当社は、世界各国で培った発電事業開発・建設・運営の経験と蓄積したノウハウを活かし、福島県の地域社会の方々と協力し、環境に配慮した発電所の建設を推進してまいります。

いわきメガソーラー発電所　完成イメージ図



詳しくは http://www.pacificoenergy.jp/ をご覧ください。

日本における問い合わせ先　広報担当部　電話:03-4540-7830 / Email: info@pacificoenergy.jp

Website　http://www.pacificoenergy.jp/info/